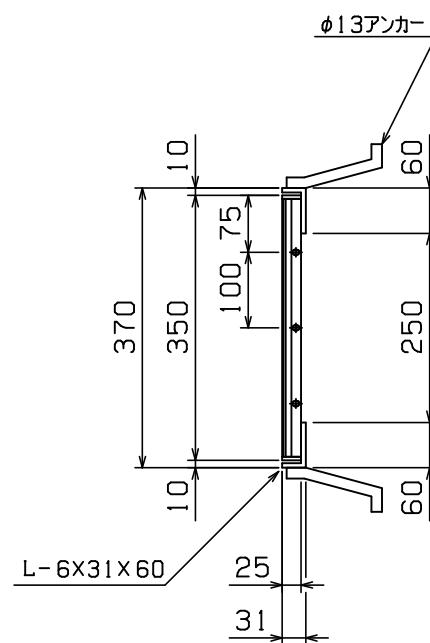
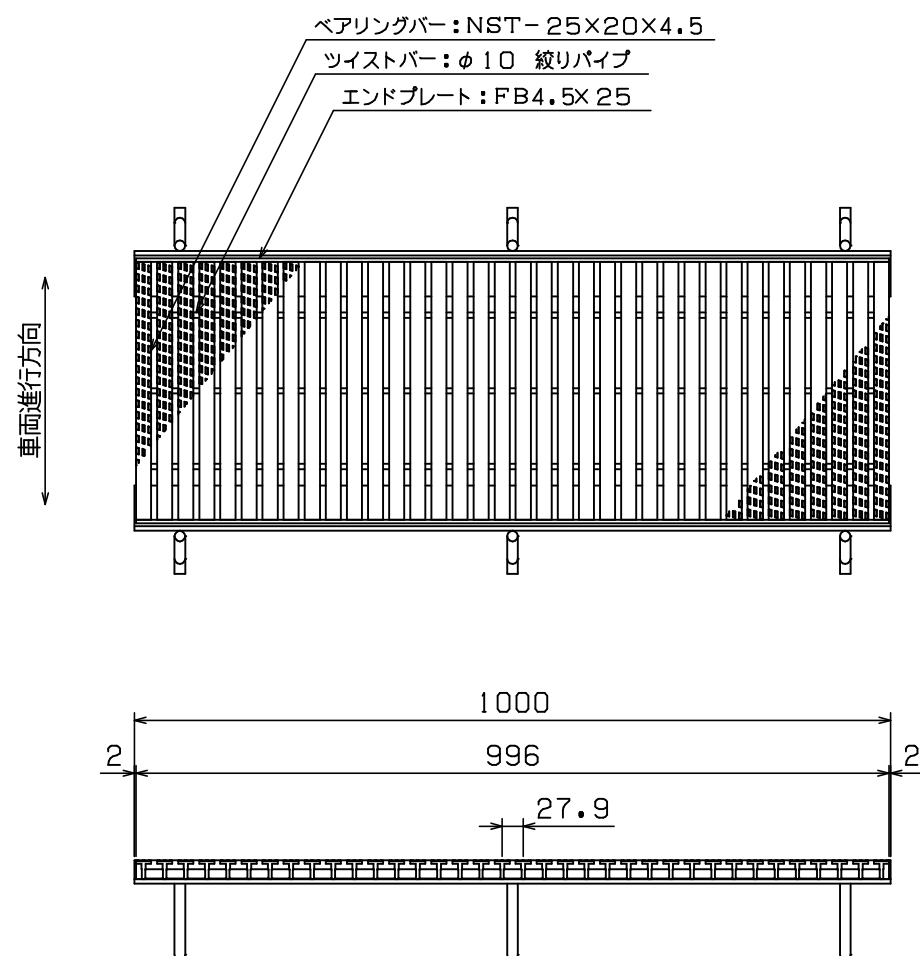


本体重量： 19.3Kg
受枠重量： 8.9Kg

<表面処理>

本体：溶融亜鉛メッキ
受枠：黒ペイント塗装

担当	製図	検図	尺度	作図日	工事名
	岡本	戸田	1/10	年 月 日	
タイヘイグレーチング 石田鉄工株式会社					図面番号 TTBH25-2.5 T-2 横
					図面名称 TTBH 350x 996x 25 Lアングル

◇ 荷 重 計 算 ◇

設計条件

荷重基準： 鋼道路橋等設計示方書による
荷 重： T-2 (後輪一輪荷重： 800Kg)
載荷寸法： 160mm×200mm (等分布負載)
許容応力： $\sigma b = 18.0 \text{ Kg/mm}^2$ (SS400使用)
衝撃係数： $i = 0.4$
スパン： $L = 250 \text{ mm}$

W ：主部材が支える最大後輪一輪荷重(Kg)
 N ：荷重を受ける主部材本数
 (Z) ：主部材断面係数(mm^3)
 S ：溝幅方向載荷寸法(mm)

荷重計算

「横断溝」(溝幅>載荷寸法Sの場合)

$$W = \frac{8 \sigma b Z}{2L - S} = \frac{8 \times 18 \times Z}{2 \times 250 - 200} = 0.480 \times Z$$

$$Z = N(Z) = 6 \times 0.946 \times 10^3 = 5.68 \times 10^3$$

$$\therefore W = 0.480 \times 5.68 \times 10^3 = 2.73 \times 10^3 \text{ (Kg)}$$

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 2.73 \times 10^3 \\ &= 6.8 > 2 \end{aligned}$$

衝撃係数考慮の場合

$$\begin{aligned} T &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times \frac{1}{1+i} \times W \\ &= 0.4^{-1} \times 10^{-3} \times 0.714 \times 2.73 \times 10^3 \\ &= 4.9 > 2 \end{aligned}$$

以上より T-2 となる